

頻りに訪れてもらえる、住み続けられる 南部地域・東部地域の振興

■訪れてみたくなる地域づくり

- 奥大和の魅力発信[18]
大手旅行雑誌やスマホアプリを活用した情報発信、ドローンを活用した映像作成等
- 新**奥大和との関わりの場の創出[34]
首都圏での雑誌社とのタイアップイベントの開催、奥大和移住定住交流センターengawaの改修及び交流イベントの開催等
- 鉄道事業者との連携プロモーション[10]
近鉄と連携して宿泊旅行商品を造成し、PR
- 奥大和の特色を活かしたイベント[11]
Kobo Trail 2018(5月)、えんがわ音楽祭(9月)、木造校舎近代美術館(12月)
- 奥大和スポーツのメッカづくり[3]
五條市上野公園総合体育館に中学生向け選抜柔道大会を誘致
- 五條新宮道路など地域を支える主要な道路の整備推進[6, 219]

■住み続けられる地域づくり

- 奥大和での雇用創出[45]
奥大和仕事づくり推進隊の採用、起業人材を育成する奥大和アカデミーの開催等
- 新**奥大和豊かな暮らし提案店舗の展開[27]
HP・カタログ制作、奥大和で作る家具や食品などを購入できるポップアップストアを大阪・ジャカルタで実施、製品デザイン蓄積のためのコンペ等
- 新**コミュニティナースの育成[8]
育成講座の開催、活動が伝わるPR動画の作成
- 移住促進施設整備等の支援[51]
市町村による移住・定住・二地域居住を推進するための拠点施設整備の支援等



Kobo Trail 2017



えんがわ音楽祭



Kobo Trail 2017



えんがわ音楽祭



近鉄百貨店「奈良 奥大和のものづくり」



奥大和アカデミー



奥大和アカデミー



コミュニティナース

県と市町村の連携・協働による「奈良モデル」を推進
します。

市町村との連携まちづくりプロジェクト

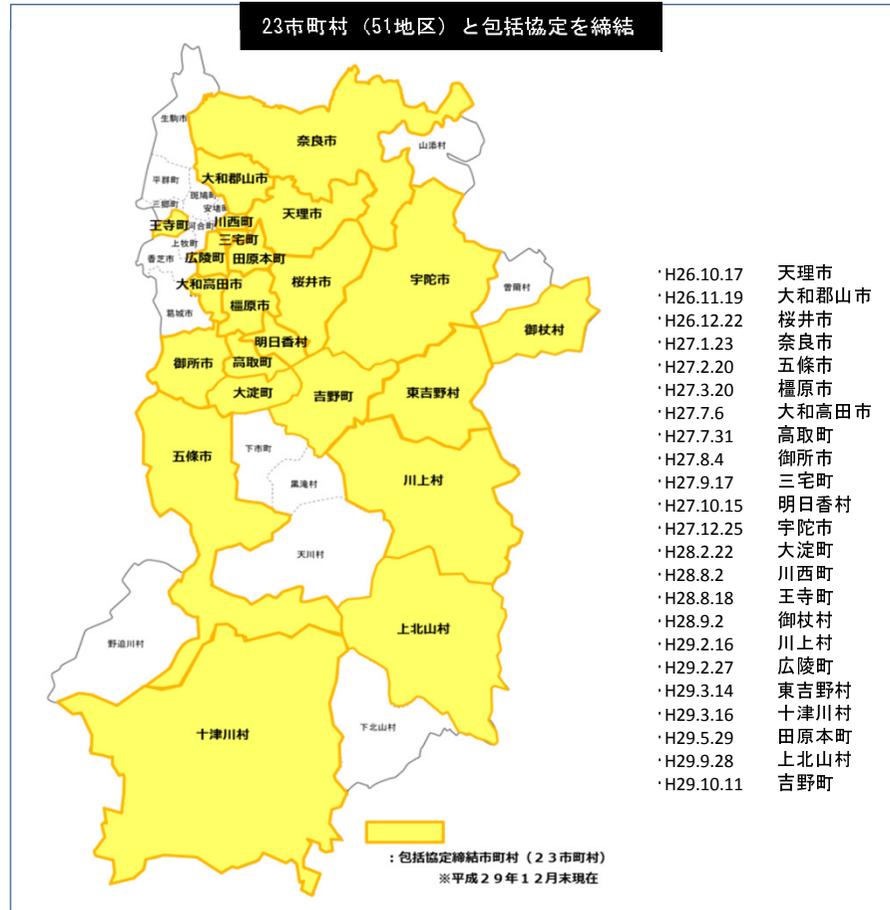
H30:431百万円 (H29:484百万円)



<H29.4.1にオープンした天理駅前広場コフン>
天理市天理駅前周辺地区



<三輪山線整備イメージ>
桜井市大神神社参道周辺地区



<Go-Say(ごせ)ラグビーマルシェ>
御所市御所中心市街地地区



<ワークショップ開催状況>
大淀病院跡地及び近鉄下市口駅周辺地区

平成30年度当初予算の概要

○ ①市町村とのまちづくり連携推進事業(市町村への支援)

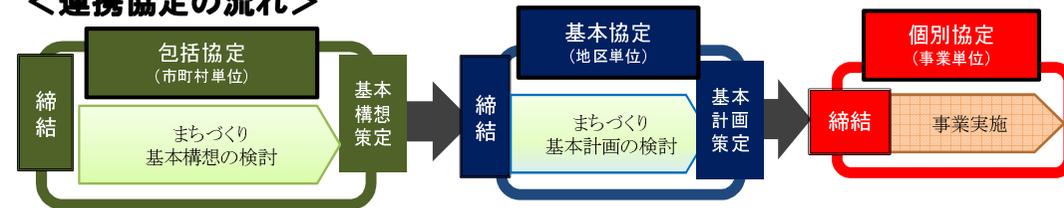
H30予算: 206百万円

- 1) 包括協定・基本協定段階(構想・計画の検討に要する費用)
【支援対象市町村】 包括協定締結23市町村 ほか
- 2) 個別協定段階(ハード事業)
【支援対象事業】 五條市新庁舎アクセス道路整備(五條市五條中心市街地地区)
医大新キャンパスアクセス道路整備(橿原市医大周辺地区) ほか
- 3) 個別協定段階(ソフト事業)
【支援対象事業】 歩行空間環境整備事業(桜井市長谷寺門前町周辺地区) ほか

○ まちづくり連携協定関連道路整備事業(県実施) H30予算: 225百万円

- ② 高田矢田線(大和郡山市)、③ 天理環状線(九条バイパス)(天理市)、
- ④ 国道25号(天理市)、⑤ 三輪山線(桜井市)、⑥ 多武峯見瀬線(明日香村)
- ⑦ 明日香清水谷線(高取町)

<連携協定の流れ>



<問い合わせ先>

- 市町村とのまちづくり連携推進事業
 - ①まちづくり推進局 地域デザイン推進課 川口課長補佐(内線4311)
- まちづくり連携協定関連道路整備事業
 - ② まちづくり推進局 地域デザイン推進課 池田主幹(内線4324)
 - ③、④、⑥、⑦ 県土マネジメント部 道路建設課 永田主幹(内線4146)
 - ⑤ 県土マネジメント部 道路環境課 竹林主幹(内線4200)

まちづくりの方針

- ・近鉄郡山駅周辺が大和郡山市全域の活力を牽引する地区として発展していけるまちづくり
- ・地区内に分布する豊かな資源を、観光客が楽しみ、居住者が誇りに思えるまちづくり
- ・地区内道路の安全を確保し、住民が歩いて健康に暮らすことができ、地区外の人歩いても周遊観光を楽しめるまちづくり
- ・地区のコミュニティが活発で、官民が連携して活力を創造するまちづくり

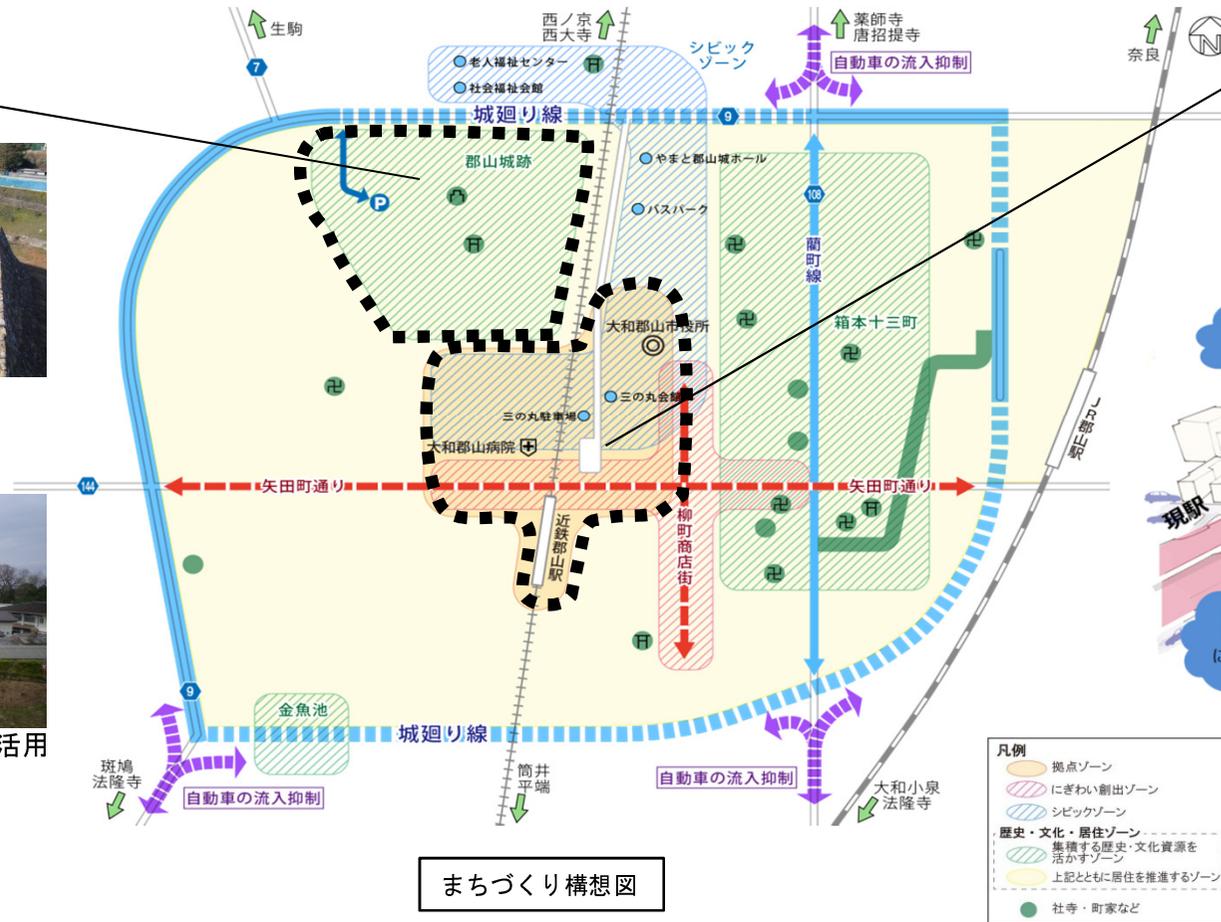
<郡山城跡公園の整備>



平成28年度に完成した郡山城天守台展望施設



廃止予定の郡山高校城内学舎の活用



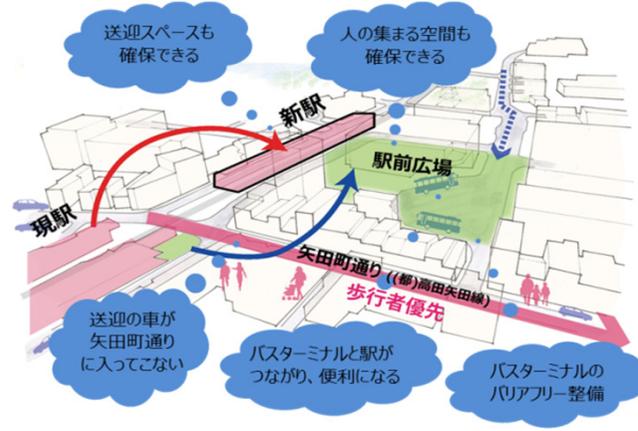
まちづくり構想図

凡例

- 拠点ゾーン
- にぎわい創出ゾーン
- ▨ シビックゾーン
- ▨ 歴史・文化・居住ゾーン
- ▨ 蓄積する歴史・文化資源を活かすゾーン
- ▨ 上記とともに居住を推進するゾーン
- 社寺・町家など

<近鉄郡山駅前の整備>

駅を北側へ移設することによって駅前ロータリーと一体化し、市の玄関口に相応しい駅前空間を創出する。あわせて、矢田町通りの歩行者優先化を進める。



近鉄郡山駅前の整備方針図

平成30年度当初予算の概要

- 市町村とのまちづくり連携推進事業の一部(市町村への支援) H30予算: 6百万円
市による駅前広場、公園の基本設計への補助
- まちづくり連携協定関連道路整備事業の一部(県実施) H30予算: 12百万円
近鉄郡山駅周辺の都市計画道路のあり方検討((都)高田矢田線)

<問い合わせ先>
まちづくり推進局 地域デザイン推進課 池田主幹(内線4324)

近鉄大福駅周辺地区拠点整備プロジェクト

H30: 134百万円 [債務負担行為135百万円]
(H29: 148百万円)

近鉄大福駅周辺地区において、まちづくり包括協定を踏まえ、桜井市と連携して桜井県営住宅県有地を活用し、県営住宅の建替え及び子育て支援施設等の誘致を進め、多世代居住のまちづくりを推進します。

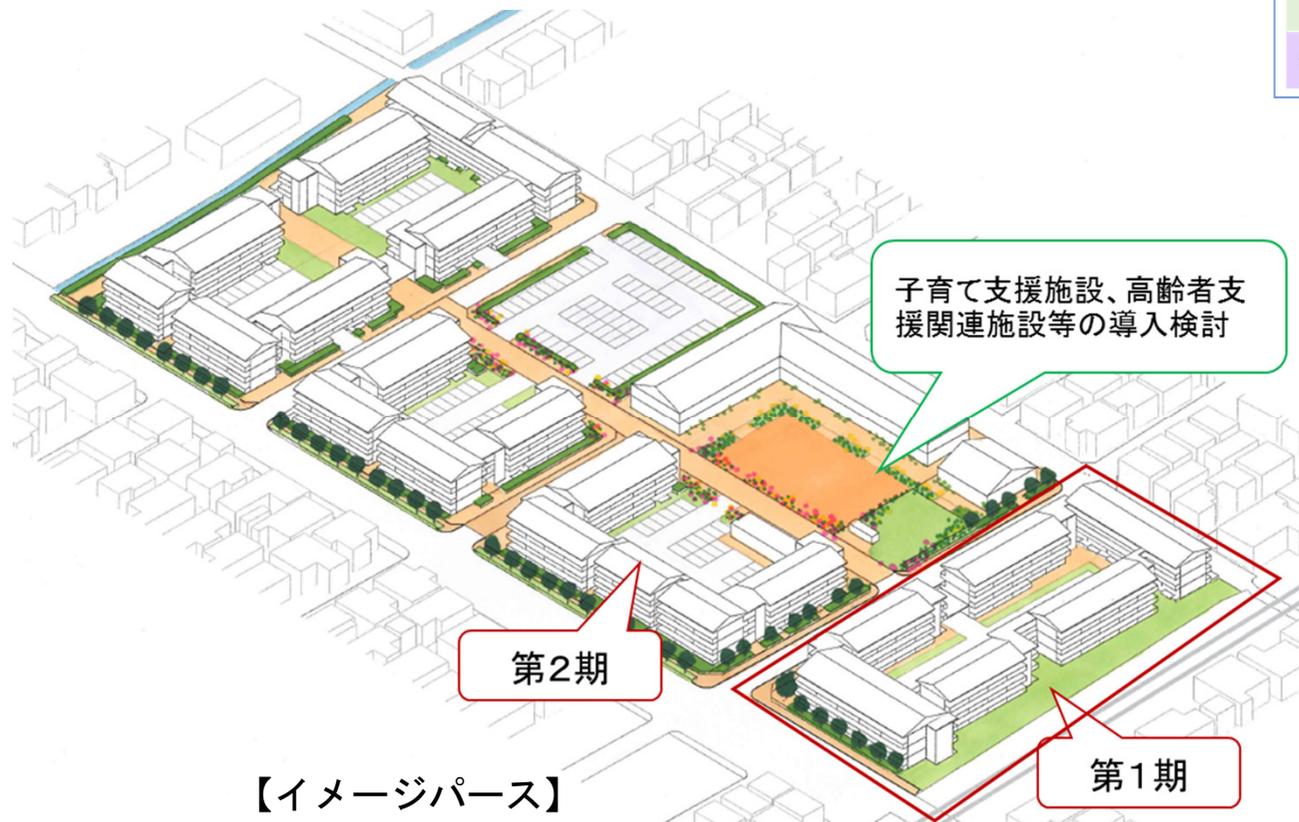
H30予算: 134百万円[債務負担行為135百万円]

事業内容: 第1期事業区域 建築設計、造成工事、文化財発掘調査

第2期事業区域 地質調査、除却設計

今後のスケジュール(県営住宅)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
第1期(約80戸)	除却設計 地質調査	造成設計 (基本計画) 仮住戸改修・移転 除却工事 造成設計(実施設計)	文化財発掘 造成工事	建設工事	☆入居開始
第2期(約50戸)		建築設計(基本・実施設計)	除却設計 地質調査	造成設計 (実施設計)	建築設計 (基本・実施設計)



【イメージパース】



【街区内から見た整備のイメージ】

<問い合わせ先>
まちづくり推進局 住まいまちづくり課
宮川課長補佐 (内線4373)